

2004年全国硕士学位研究生入学统一考试日语试题

参考答案与评分标准

I. 听力 (1分×20=20分)

1. D    2. C    3. B    4. C    5. A  
6. D    7. C    8. A    9. B    10. A  
11. A    12. D    13. C    14. D    15. B  
16. D    17. D    18. B    19. A    20. B

II. 日语知识运用 (0.5分×20=10分)

21. C    22. D    23. C    24. A    25. B  
26. D    27. A    28. B    29. D    30. A  
31. C    32. C    33. B    34. D    35. C  
36. A    37. B    38. D    39. C    40. A

III. 阅读理解 (2分×25=50分)

41. D    42. C    43. A    44. B    45. D  
46. B    47. A    48. A    49. D    50. D  
51. A    52. C    53. B    54. C    55. B  
56. B    57. A    58. D    59. C    60. D

61. 不过,我想强调的是,这一新环境若与过去彻底失去连续性的话,作为一个城市则只会变得浅薄/失去厚重感。

重点: ……になってしまつては、……にしかないということ……。

62. 另一方面,在考虑(解决)现在的环境问题时,对城市反反复复的轻率建设和破坏

加以制约也不失为行之有效的办法。

重点：一方で……ブレーキをかけることは、……上でも……となり得るものです。

63. 如果此时探究在建筑方面我们能有何作为，则最终会归结为建造经久耐用的优质建筑这样一个既简单又复杂的课题。

重点：……と問うて見ると、……に行き着くはずで。

64. 既然建筑业是一种生产行为，节约能源作为课题之一始终就存在着。今后不仅要关注眼前利益，还必须以将环境问题纳入视野的全方位意识致力于该课题的研究。

重点：……である以上、……ばかりでなく、……に取り込んでいかなければなりません。

65. 为了成就这样的概念，作为稳定地、可持续地使用城市土地的手段，出台了城市规划，然而从东京上空俯瞰其城市面貌就会明白，事实上它并未起到预想的作用。

重点：……を成立させるために、……手段として……、……思うように機能していない……。

#### IV. 作文 (满分 20 分)

##### 一、评分原则和方法

1. 本题总分为 20 分，按 5 个档次给分。
2. 评分时：先根据文章的内容和语言表达初步确定其所属档次；然后以该档次的要求和评分细则来确定或调整档次；最后给分。

##### 二、档次标准和要求

###### 第五档 (17~20 分)

- 包含了所有内容要点；
- 语言表达丰富，灵活使用了各种语法结构和句型；
- 语法错误极少；
- 层次分明，衔接流畅。

###### 第四档 (13~16 分)

- 包含了所有内容要点；
- 语言表达较丰富，使用了较多的语法结构和句型；
- 语法错误少；
- 层次较分明，衔接较好。

###### 第三档 (9~12 分)

- 基本包含了所有内容要点；
- 语言表达一般；

- 语法错误较多;
- 层次和衔接一般。

#### 第二档 (5~8分)

- 仅包含了部分内容要点;
- 语言表达差;
- 语法错误多;
- **层次和衔接差。**

#### 第一档 (0~4分)

- 包含的内容要点很少;
- 语言表达很差;
- 语法错误很多;
- 没有层次和衔接。

### 三、评分细则

1. 不写题目或题目与文章不符者扣2分;
2. 不足450字者,每少20字扣1分;
3. 每错一个单词(书写或使用错误)扣0.5分;
4. 每个影响交际的语法错误扣1分;
5. 明显回避使用汉字者,酌情扣1~2分;
6. 文体不符合要求者,酌情扣1~2分;
7. 标点符号和格式方面的错误,全文酌情扣1~2分。



7. 女の人はいくらの部屋を予約しましたか。  
[A] 1万5千円 [B] 1万8千円  
[C] 2万2千円 [D] 2万5千円
8. この会話はだれとだれが話していますか。  
[A] 姉と弟 [B] 兄と妹  
[C] 恋人同士 [D] 友達同士
- B. 次の話や会話を聞いて、後の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]からもっとも適切なものを1つ選びなさい。**
9. この話で取り上げている話題は何か。  
[A] 地球資源 [B] 携帯電話  
[C] リサイクル [D] ゴミ対策
10. 携帯電話が普及している一方で、どんな現象が起こっているか。  
[A] たくさんの携帯電話が捨てられている。  
[B] たくさんの携帯電話が再利用されている。  
[C] 携帯電話の型がどうでもよくなっている。  
[D] 携帯電話の新品が売れなくなっている。
11. もっともよいゴミ対策というのは何か。  
[A] 無駄なものを買わない。  
[B] 新商品を買わない。  
[C] 最低限のところで満足する。  
[D] 自分のことをいつも反省する。
12. 恐ろしい数字というのは何か。  
[A] 携帯電話を持っている人の数  
[B] 携帯電話を買おうとする人の数  
[C] 携帯電話を生産する会社数  
[D] 捨てられている携帯電話の台数

13. この息子さんはいつ退学したか。  
[A]小学校の時 [B]中学校の時  
[C]高校の時 [D]大学の時
14. 周りの人とうまくやっていけないとき、この息子さんはどうしたか。  
[A]先生と学校に相談した。 [B]先生と親に相談した。  
[C]周りの人に助けを求めた。 [D]相談せずひとりで考えた。
15. 最近、子供をいじめる現状はどうなっているか。  
[A]だんだんよくなっている。 [B]厳しくなる一方だ。  
[C]まったくなくなっている。 [D]以前と変わらない。
16. いまの子供たちが作っている集団とはどんなものか。  
[A]遊びを工夫する集団 [B]好きな音楽を聞く集団  
[C]テレビゲームをする集団 [D]共通の敵を作っていじめる集団
17. 調査が行われた場所はどこか。  
[A]町 [B]駅  
[C]電車の中 [D]会社の中
18. 男の人が望んでいる仕事はどれか。  
[A]収入の高い仕事 [B]能力が試せる仕事  
[C]金より大事な仕事 [D]選択肢以外の仕事
19. 男の人は、人生の生き甲斐は何だと思っているか。  
[A]簡単に言えるものではない。 [B]仕事に打ち込むことだ。  
[C]生活を楽しむことだ。 [D]人によって違うものだ。
20. 仕事を変えたいかという質問に対して、男の人はどう答えたか。  
[A]楽しかったら変える。 [B]条件がよければ変える。  
[C]考えているところだ。 [D]迷っているところだ。

## II. 基礎知識 (10 点)

次の文章を読んで、21～40 の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

20 世紀の技術は、それ以前の技術とはまったく異なるものである。昔の技術は、アート(芸術)という言葉が示すように、その道の専門家の直観と努力によって磨き抜かれた技芸であり、芸術に迫る何ものかであったわけで、科学とは何の関係もない(21)であった。ところが、20 世紀における技術は、[34] 科学によって確立された対象についての法則を、[39] 意図的、体系的、網羅的に組み合わせて用い、新しいものを手当たり次第に作り出すというものである。これが現代技術のもつ顕著な特色である。たとえば化学においては、1936 年に高分子の構造が明らかにされ、この理論に(22)、ナイロンが発明(23)以来、高分子合成工業が強力に推進され、新しい物質が次々と作り出されてきた。新しい薬品なども同様の考え方(24)どんどん作られている。宇宙科学も、1957 年のスプートニク以後の発展は(25)、今日では宇宙空間に人が住む場所を建設するところ(26)きている[35] わけである。原子力発電は(27)。

最近のもっとも注目すべきことは、DNA の存在の確認と、遺伝子とその意味の(28)が進み、多くの生物の遺伝子構造が明らかにされ始めていることである。その結果、[36] 遺伝子工学と呼ばれる分野が形成され、遺伝子組み換えなどを(29)、新しいタンパク質を合成しようとする生命情報科学の時代に入っていこうとしている。過去半世紀間に科学技術が膨大な数の新しい物質を作り出してきたように、遺伝子工学はこうして自然界に存在しない生物をどんどん作り出そうとしているのである。

このように見てくると、今日の科学技術のほとんどあらゆる分野が、アナリシス(分析)の時代からシンセシス(合成)の時代に入っていきつつあると考えられる。したがって、[37] 20 世紀を科学の時代というならば、21 世紀はシンセシス中心の科学技術の時代となることは間違いない。

(30)、1つの大きな問題が浮かび上がってくる。これまでの科学は、神が創造した地球と自然、そしてそこに存在する物を観察し、理解するというところを行ってきた。そのかぎりにおいて、科学は[40] 謙虚であり、[38] 科学は価値中立であるとされてきた。しかし、神(31)がもっていたものごとを創造する秘密を、今日私たち人間が(32)、あらゆる法則を無原則的に組み合わせて、できることは何でも行い、どんどんと新しいものを勝手に作り出しつつあるわけである。そして、それらは決して地球と自然、生物や人間にとってよいばかりではない。一見よいもの(33)見えても、長期にわたって眺めてみれば、深刻な問題をもたらすものもたくさん作り出しているのである。(略)

- [B]あなたが賛成すれば、田中さんは反対しないでしょう。  
 [C]きょうは天気もよければ、風もなく、いい気持ちだ。  
 [D]ここまで送ってもらえば、もうひとりで帰れます。
38. 文中【38】「科学は価値中立であるとされてきた」の「てきた」と同じ使い方のものはどれか。  
 [A]急いでいたから、タクシーに乗ってきた。  
 [B]船はゆっくりとこちらに向かってきた。  
 [C]本屋さんに寄ってきたので、すこし遅れた。  
 [D]今まで頑張ってきたんだから、絶対大丈夫だ。
- 【39】～【40】の漢字の正しい読み仮名はどれか。
39. 意図  
 [A]いず [B]いづ [C]いと [D]いど
40. 謙虚  
 [A]けんきょ [B]けんぎょ [C]げんきょ [D]げんぎょ

### Ⅲ. 読解 (50点)

- A. 次の文章の【一】【二】【三】【四】を読んで、41～60の問いに答えなさい。答えは選択肢[A][B][C][D]からもっとも適切なものを1つ選びなさい。

#### 【一】

最近、さまざまな国や地域との交流が盛んになり、異文化を体験する機会も増えていますが、異文化を体験するということは、本質的には、いったいどういうことなのでしょう。1つには、異質な空間と時間を体験するということが挙げられます。異質な空間という意味については、私たちのいる空間と異文化の空間がちがうのは当たり前のことですから、容易に理解できるでしょうが、異質な時間というのは、時差のことを指しているのではなく、時間の認識や感覚がちがう面があることを意味します。

ここでは、異質な時間の例として、「夕刻」という時間について考えてみます。夕刻という時間は、一日の中で昼は終わったが、まだ夜にはならない狭間であり、一種の境界である時間です。そして、それは、仕事と憩いの、公と私の境目の時間にも当たります。例えば、ヨーロッパのホテルでは、夕刻になると、ロビーなどでピアノが演奏されるゆったりとした時間を設け、うまく間を持たせて夕食につなげる工夫をしているところがあります。また、アジアでは、仕事を終えた人々が、夕食の始まる前にお寺に行き、花や水を供えるところがあります。これらの夕刻のひとつときに接すると、何かほっとするものを感じます。

それに対して、現代の私たちの社会では、休みなく続く日常の仕事の時間が全体を覆っており、朝起きてから夜寝るまで、境界の時間はほとんどありません。結局、日常の時間の流れに裂け目をつくる装置がないために、ゆとりのない社会になってしまっています。

(ア)、ヨーロッパのホテルやアジアの社会で、夕刻のゆったりとした時間を過ごしたり、公と私の境目の時間に出会ったりすると、何かほっとした充実した気持ちになるのです。つまり、私たちは、異質な時間に接することで、日常の仕事の時間に支配されてしまっている時間を見直すことができ、緊張した心が穏やかになるのです。日本でも、以前には生活の中に境界の時間に当たるものが組み込まれていたのですが、近代化と都市化の過程で、ほとんど失われてしまいました。いまでは、私たちの文化になくなってしまったものを、境界の時間のように、異文化の中に見つけ出すことがあります。

異文化を体験することの意義は、このように、私たちの文化になくなってしまったものを発見して、それがどうしてなくなってしまったんだろうと改めて考えさせずにはおかないところ、つまり、私たちの文化を見直す機会を与えてくれるところにあります。異文化と出会い、私たちの文化を捉え直す中で、私たちの生きる意味も発見できるのではないのでしょうか。

41. 筆者が言う「夕刻」の意味に合わないものはどれか。
- [A]「夕刻」は一種の時間の境目だ。  
 [B]「夕刻」は昼と夜の間の狭間だ。  
 [C]「夕刻」は仕事と休憩の分かれ目だ。  
 [D]「夕刻」は自国の文化と異国の文化の境界だ。
42. 「現代の私たちの社会」とはどういう社会か。
- [A]異国との文化交流に忙しい社会  
 [B]異文化に対抗しようとする社会  
 [C]公と私の時間の境界がない社会  
 [D]異質な時間を作ろうとする社会
43. 「日常の時間の流れに裂け目をつくる」とはどういうことか。
- [A]公と私の時間をはっきりさせる。  
 [B]夕刻のゆったりとした時間を作る。  
 [C]異質な時間に接する機会を提供する。  
 [D]音楽や花などを鑑賞する雰囲気を作る。
44. (ア)に入る適切な言葉はどれか。
- [A]たとえ [B]だから [C]さらに [D]または

45. 筆者がいちばん言おうとしていることはどれか。

- [A] 公と私の時間の境界がないところに、異文化を考えていく意義がある。
- [B] 異質な時間と空間を体験するところに、ゆったりとした時間を作る意義がある。
- [C] ヨーロッパのホテルのように、ゆったりとした時間をつくることに意義がある。
- [D] 私たちの文化を見直す機会を与えてくれるところに、異文化を体験することの意義がある。

【二】

人格の形成・人間性の実現のためには、自由は欠くことができない。人類の歴史は、自由の拡大の歴史であったとも言える。

人間の自由は、外界に対する自由と内面における自由との2つに大きく分けることができる。前者は、さらに自然環境を支配し征服する自由と、社会環境や社会集団の仕組みや働きを統御する自由とに分かれ、後者は人間が自己自身を統御する自由と呼ぶことができる。

人類は長い間、自然を改造し、これを支配し、生産を高めるために、また自然環境を人間に住みよいものとするために努力してきた。自然科学や技術はこの必要から発達し、産業革命を経て、第二次世界大戦は原子エネルギーの発見によって、新たな技術革新の時代を迎えている。今日、われわれの生活は、物質の豊富さ、交通・通信の便利さ、電気・ガス・水道の利用などにおいて、往年と比較して、はるかに多くの自由を享受している。このような傾向がすすめられ、生産の絶対量がさらに高まれば、やがては、欠乏からの自由、すなわち貧しさからの解放がひとりの例外もなしに全人類のものとなるであろう。そのためには、社会の仕組みや働きを統御することによって、社会環境を人間に住みよいものとしなければならない。われわれが政治・経済や社会問題について学習するのも、社会の仕組みや働きを理解して、それを通じて自由を実現するためにほかならない。言うまでもなく、社会の制度や社会的強制は、人間性の向上のためには必要なものであり、言論や宗教の自由は、社会の制度として、法的に規定されなければならない。さらに第二次世界大戦によって人類の得た教訓として、恐怖からの自由がある。すなわち、すべての暴力や戦争や不当な権力支配から人間が守らなければならないということである。平和を求める考え方は人権思想と並んで、第二次世界大戦後の世界の主潮となった。

(ア)、以上の外界に対する自由の実現は、内面における自由、すなわち、人間が自己自身を支配できる自律によって支えられなければならない。人間は、自己の心に棲む権力欲・嫉妬心・憎悪の情などから必ずしも自由ではない。そこに、自己の心に打ち勝つことや修養の大切さが認識される必要が生ずる。